

患者さんへ

「調剤レセプトデータベースを用いた医薬品の適正使用に関する研究」

マルゼン薬局では、調剤レセプトデータを用いた研究を実施しております。内容については下記の通りとなっております。

【研究概要および利用目的】

医療機関からの処方箋における処方薬が適正に使用されているか、レセプトデータを用いて調査いたします。本研究はマルゼン薬局と近畿大学薬学部にて行われます。

【研究期間】

この研究は、近畿大学薬学部承認年月日（平成29年5月1日から令和9年4月30日まで）を行う予定です。

【取り扱うデータ】

患者さんの年齢、性別、診療科、処方薬の内容、用法・用量

【個人情報保護の方法】

収集させていただいた上記データは、分析する前にデータに含まれる患者さんの個人情報を削除し、第三者が直接患者さんを識別できないよう登録時に定めた登録番号を用いて行います。また得られた記録は、流出されないよう対策を取られているコンピューターにて保管いたします。

【研究へのデータ提供による利益・不利益】

利益・・・本研究結果が、今後の適切な薬剤使用の向上に貢献する可能性があります。

不利益・・・特にありません。

【研究終了後のデータの取り扱いについて】

研究終了後には、データは、患者さん個人を特定できない状態にして廃棄します。

【研究成果の公表について】

研究成果が学術目的のために論文や学会で公表されることがありますが、その場合も、患者さんの個人情報の秘密は厳重に守られますので、第三者に患者さんの個人情報が明らかになることはありません。

【研究へのデータ使用の取り止めについて】

いつでも可能です。データを本研究に用いられたくない場合には、下記【問い合わせ窓口】までご連絡ください。取り止めの希望を受けた場合、それ以降、患者さんのデータを本研究に用いることはありません。

【問い合わせ窓口】

この研究についてのご質問だけでなく、ご自身のデータの使用を望まれない場合など、この研究に関することは、どうぞ下記の窓口までお問い合わせ下さい。

マルゼン薬局 西三国店 薬剤師 馬淵賢幸

[TEL:06-6392-8747](tel:06-6392-8747) email:mabuchi@e8934.com